

SERVICE BULLETIN



FUJI HEAVY INDUSTRIES LTD.

JCAB APPROVED

HEAD OFFICE ; SUBARU BLDG.
SHINJUKU, TOKYO, JAPAN

NO. 200-010 DATE H4-3-6 (SUPERSEDES NO.)
REV. DATE (SUPERSEDES NO.)
REASON

1. 標 題 : 水平安定板前桁ウェブの点検及び修理
2. 適用機体 : FA-200シリーズの機体で製造番号11号迄の機体
3. 適用度 : 指令事項
4. 目 的 : 水平安定板前桁ウェブ(中央部)にクラックが発生したとの報告があったので、当該部分の点検と修理を実施する。
5. 指 示 : 水平安定板前桁ウェブの目視点検を実施する。点検の結果クラックが発見された時は、修理用チャンネルと補強用ダブラーを追加する。クラックの発生がない場合は補強用ダブラーのみを追加する。
6. 実施時期 : 本S.B.受領後直ちに実施すること。
7. 航空局承認 : 航空局承認(東-3-010)平成4年2月17日
8. 所要部品 : 本S.B.を実施するために必要な部品は次の通りである。



No.	部品番号	部品名称	数 量	備 考
1	AN380-2-2	PIN-COTTER	14	
2	2024C-T3 .032 inT	1 SHEET, 125×240		クラックの発生の有る場合
3	2024C-T3 .032 inT	2 SHEET, 70×45		クラックの発生の有る場合
4	2024C-T3 .063 inT	1 SHEET, 70×225		
5	MS20426AD4	RIVET	21	
6	MS20470AD4	RENET	35	クラック発生の場合...42EA
7	MS20426AD3	RIVET	4	クラックの発生の有る場合
8	MS20470AD5	RIVET	4	
9	MS20470AD3	RIVET	10	
10	NAS680A08K	NUT PLATE	2	クラックの発生のある場合

AIRCRAFT DIVISION

1-11 YOUNAN 1 CHOME, UTSUNOMIYA TOCHIGI JAPAN 〒320
TEL 0286 (59) 4833 TELEX 3522 176

SERVICE BULLETIN 200-010

PAGE 1 OF 4

9. 特殊工具 : なし

10. 重量重心 : 無視出来る

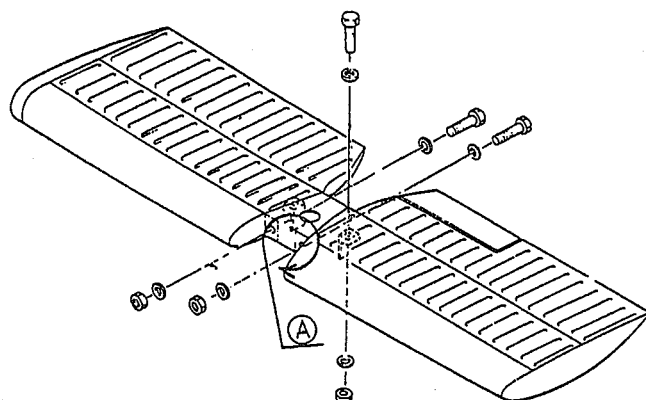
11. 準拠資料 : なし

12. 作業手順 :

- (1) サービス・マニュアル項目7-6により水平安定板を取外す。
- (2) 図-1に於いて、水平安定板前桁ウェブA部箇所にクラックがないか目視点検する。
- (3) クラックの発生が無い場合、次の手順にて改修を実施する。(図-2参照)
 - (ア) 前後桁間中央部の下面外板を取外す。
 - (イ) 図-2に於いて、水平安定板取付部ダブラー2個(後方)を取外す。
 - (ウ) 前項で取外したダブラーの代わりに、新しいダブラーを製作し取付ける。
 - (エ) 下面外板を取付ける。
- (4) クラックの発生が有る場合、次の手順にて改修を実施する。(図-3参照)
 - (ア) 前後桁間中央部の下面外板を取外す。
 - (イ) クラック端にストップ・ホールを実施する。
 - (ウ) 図-3に於いて、水平安定板取付部ダブラー2個(後方)及びダブラー2個(前方)を取外す。
 - (エ) 前項で取外したダブラーの代わりに、新しいダブラー(後方)と、新しいチャンネルとダブラー2個(前方)を製作し取付ける。
 - (オ) 下面外板を取付ける。
- (5) サービス・マニュアル項目7-7により水平安定板を取付ける。

13. その他 : 本作業は修理改造検査の対象である。

図-1



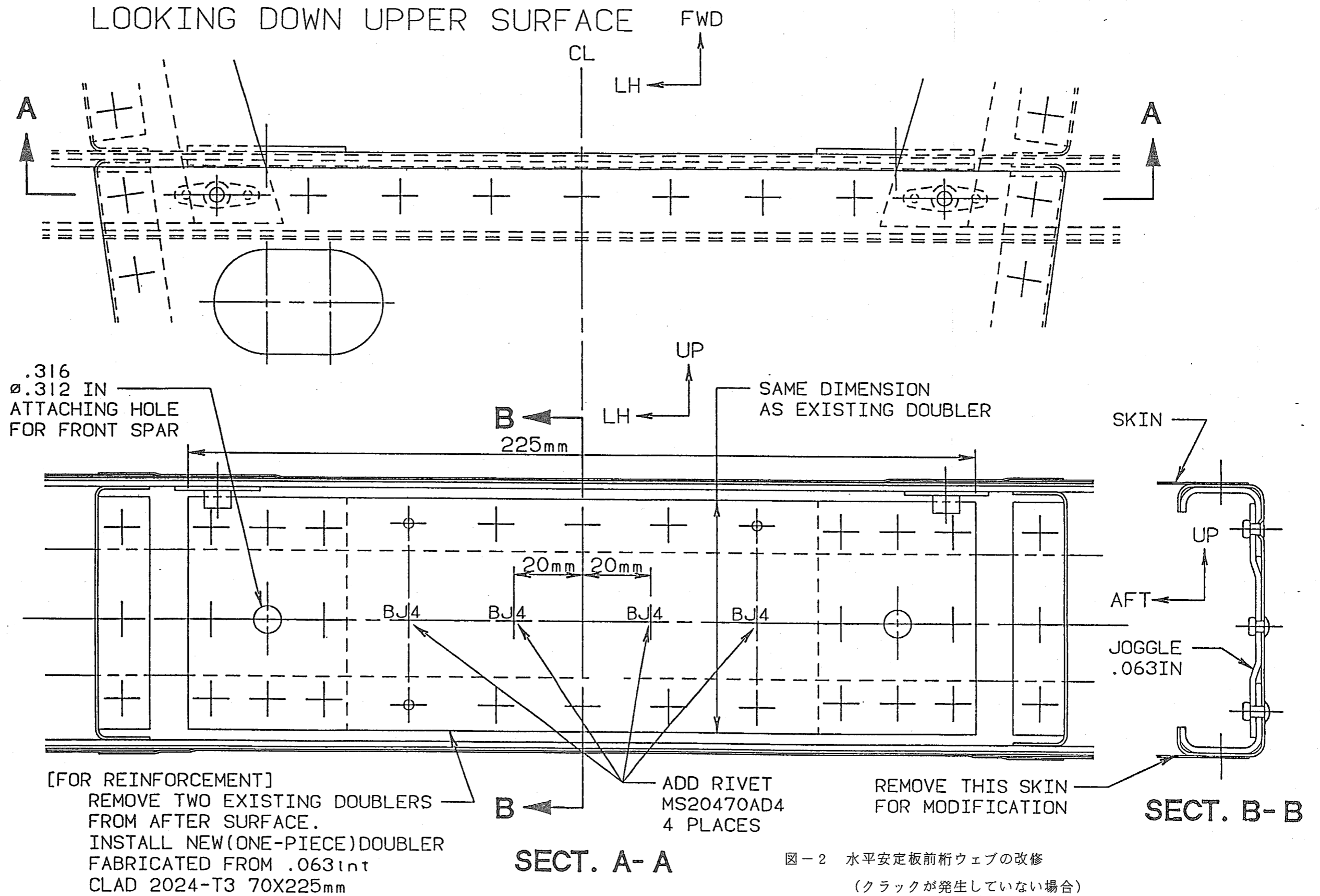


図-2 水平安定板前桁ウェブの改修
(クラックが発生していない場合)

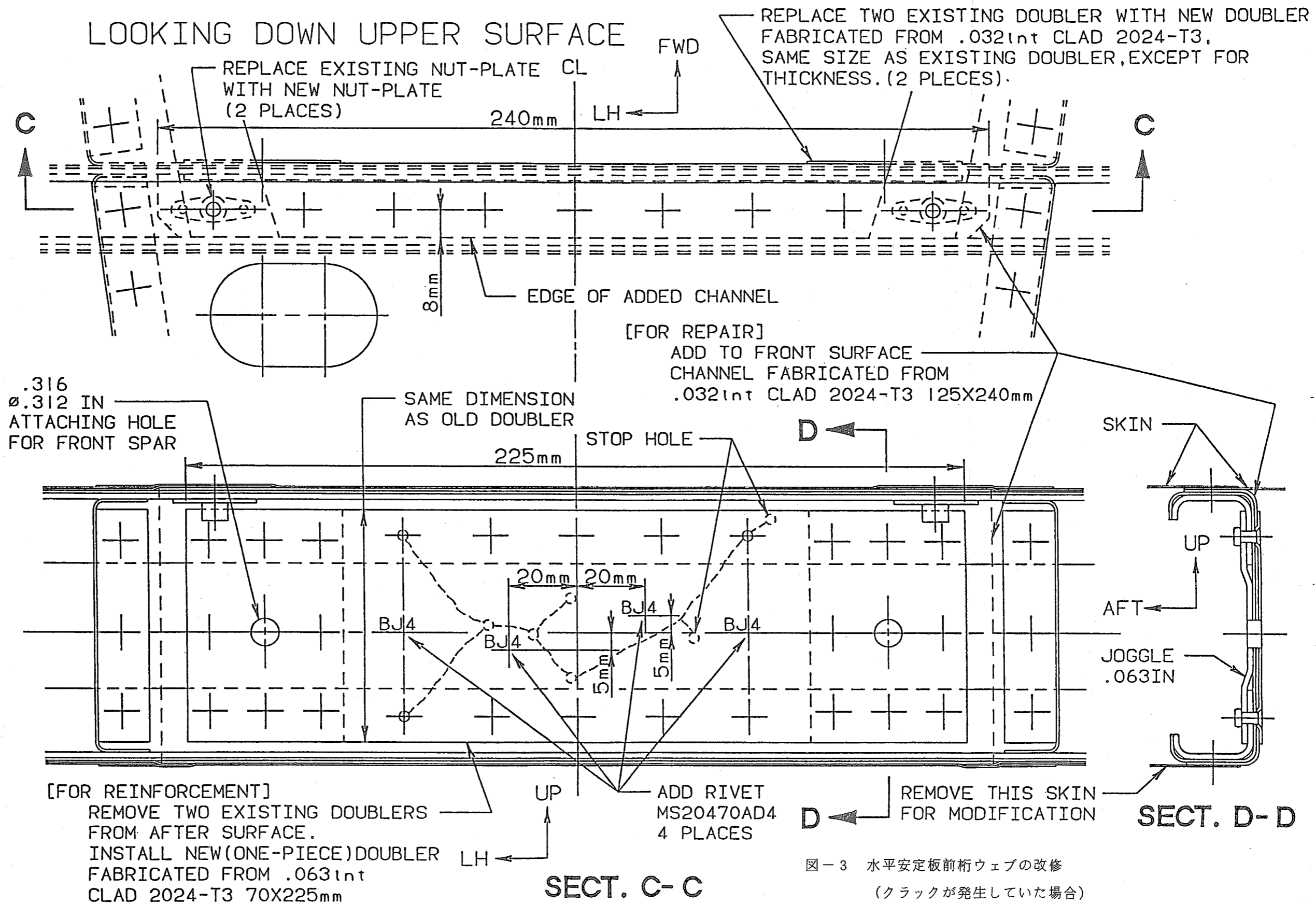


図-3 水平安定板前桁ウェブの改修
(クラックが発生していた場合)